

平成 22 年度事業報告概要

平成 22 年度は、ETC による土日祝日高速道路上限 1,000 円などの政策や、新名神甲南 IC の開設により京都方面、名古屋方面からの導線が確立される等好要因もありましたが、インフルエンザや夏の猛暑、長引く経済不況や東日本大震災、東名阪自動車道の交通渋滞等の影響があり、入り込み客数が減少し、大変厳しい決算となりました。

昨年から継続している伊賀流手裏剣打選手権大会は、新たに予選会を大阪・名古屋で開催することで、伊賀上野の知名度アップやリピーターの定着に努めるべく事業展開し、より多くの方にご参加・認知していただくことができました。

発信事業として伊賀上野おまねき隊を組織し、高速道路のサービスエリアや県内外のイベントに数多く参加し、観光情報紙いがぐりや手裏剣打体験等のツールで伊賀上野の観光 PR を行いました。移動の際にはミニバス忍者号を活用し、インパクトのあるアピールを行いました。また、鈴鹿サーキット 8 時間耐久レースに参加の「トリックスターレーシングチーム(バイク:カサキ NINJA)」をスポンサードして、伊賀上野から 100 人を超える応援者を募り、レース当日もインパクトのある効果的な PR 活動を行うことができました。その実績が認められ、本年 5 月に鈴鹿サーキットから「2010 モータースポーツ特別顕彰」をいただきました。

また、昨年度に引き続き市民の皆様から情報発信していただくツールとして「伊賀上野オリジナル年賀はがき(天神祭、俳聖殿)」の作成配布を行い、市民の皆様から県内外の皆様への発信を行っていただきました。

受入対策事業としては、「いがうえの語り部」「伊賀 SGG クラブ」を支援して、「おもてなしの心」を醸成する受入体制の向上を図りました。

外客誘致事業として、外客誘致商談会や海外メディアを積極的に受け入れ、PR を行いました。

グリーンツーリズムの推進事業として、伊賀市ふるさとづくり協議会や伊賀地域研修会に参画し、地域のインタープリター育成事業や伊賀地域内で活動されている団体とのネットワークづくりに努めました。

公益法人制度改革を受け、特別委員会・理事会・総会で決定いただいた一般社団法人化(公益型)に向けた準備・情報収集に努めました。

そして長年、伊賀市から指定管理業務を受け管理・運営を行ってきた伊賀信楽古陶館と伊賀越資料館については、平成 22 年度をもってその業務を終了しました。(※平成 23 年度からは、業界団体・地元ボランティア団体による管理運営に移行)

平成22年度事業報告書

1 観光資源の開発及び保存

- (1) 伊賀地域グリーンツーリズム推進協議会
- ア 伊賀地域研修会(三重県主催)
 - (7) 研修会 通年
 - (4) グリーンツーリズム全国大会in三重 22年 11月
 - イ 伊賀市ふるさとづくり協議会
 - (7) 運営会議 通年
 - (4) 里山案内人講座(法花地区) 22年 10月
 - (9) 里山案内人講座(上高尾地区) 22年 11月
 - ウ 比自岐コスモスマつりシャトルバス運行 伊賀鉄道 丸山駅～会場 22年 9月

総括

伊賀地域研修会ではグリーンツーリズム全国大会の受け入れの協力を行い、先進地の方々と意見交換や交流が図ることができた。また、伊賀市ふるさとづくり協議会を通して里山案内人講座を開催し、地元住民の方を対象に研修会を開催し参加者の意識啓発を進めた。

2 観光客の誘致促進

- (1) 宣伝印刷物の作成配布
- ア 散策絵地図 150,000部 22年 4月
 - イ 伊賀上野観光情報紙「いがぐり」34号(夏号) 70,000部 22年 6月
 - ウ 伊賀市内案内図 30,000部 22年 6月
 - エ 外国語パンフレット(英語・韓国語) 20,000部 22年 6月
 - オ 伊賀上野観光情報紙「いがぐり」35号(秋号) 70,000部 22年 9月
 - カ 伊賀上野オリジナル年賀はがき(俳聖殿・上野天神祭) 20,000枚 22年 11月
 - キ 伊賀上野観光情報紙「いがぐり」36号(冬号) 70,000部 22年 12月
 - ク 伊賀上野観光情報紙「いがぐり」37号(春号) 80,000部 23年 3月
- (2) インターネットによる観光情報の発信
- ア 「忍者伊賀」ホームページ <http://iganinja.jp/> 通年
 - イ 「伊賀上野観光協会」ホームページ <http://www.igauenet.net/> 通年
 - ウ 「伊賀流ふれあい体験」ホームページ <http://www.iga-gt.net/> 通年
 - エ 「忍者SNS」サイトによるネットワークの構築 <http://ninjasns.com/> 通年
- (3) 伊賀ポータルによる観光情報や動画の配信 <http://www.igaportal.co.jp/> 通年
- (4) 観光キャンペーンの実施
- ア 伊賀上野のお薦めお昼ご飯及び夕ご飯キャンペーン 資料1 7ページ 通年
 - イ 伊賀上野おまねき隊による伊賀上野への誘客キャンペーン 通年
 - ウ 三重県観光連盟 美し国三重キャンペーン「夢体験ツアー」 22年 10月
- (5) 報道関係等への取材協力
- ア 観光PR用デジタル画像・ポジフィルムの収集・貸出 通年
 - イ 報道関係に対する情報発信及び受入 通年
- (6) 外客の開発
- ア 三重県外国人観光客誘致促進協議会に参画 通年
 - イ 海外プレス及び観光エージェントへの宣伝活動 通年
 - (7) フジテレビ受入(海外向け番組) 通年
 - (4) タイファミトリップ 22年 7月
 - (7) 韓国メディア取材受入 22年 8月
 - (エ) 台湾メディア取材受入 22年 9月
 - (オ) 台湾メディア取材受入 22年 9月
 - (カ) 韓国メディア取材受入 22年 9月
 - (キ) インドネシアAGTファミトリップ 22年 9月
 - (ク) 香港メディア取材受入 22年 9月
 - (ケ) 台湾ファミトリップ 22年 10月
 - (コ) 韓国ファミトリップ 22年 10月
 - (サ) シンガポールファミトリップ 22年 10月
 - (シ) インドネシアメディア取材受入 22年 12月
 - ウ 伊賀SGGクラブへの支援 通年
 - (7) 上野公園フリーガイド 通年
 - エ 観光施設解説板外国語併記の促進 通年
 - オ 海外向けNINJAプロモーションの推進 通年
 - (7) 中国NINJAプロモーション打ち合わせ 広州市 22年 6月

総括

観光客誘致促進については、既存の「いがぐり」やパンフレットのほか、昨年に続いて伊賀上野オリジナル年賀はがきを効果的に発信できた。また「伊賀上野おまねき隊」事業や各キャンペーンでお客様に対面でふれあいPRを活発に行うことができた。また外客の獲得に向けて海外エージェントはもとより、海外プレスの取材を数多く受けることができた。

3 観光行事の実施とイベントの企画及び支援

(1) 観光行事の実施（主催事業）			
ア 忍者供養回向	伊賀流忍者博物館	22年	4月
イ 伊賀越鍵屋ノ辻法要	鍵屋ノ辻公園	22年	11月
(2) イベントの企画（主催 共催）			
ア 忍者史跡探訪ミステリーバスハイク	伊賀市全域	22年	4月
イ 剣豪と忍者の里マラニック	伊賀流忍者博物館	22年	4月
ウ 第2回伊賀流手裏剣打選手権大会	伊賀流忍者博物館	22年	10月
エ 荒木又右衛門鍵屋ノ辻の決闘マラニック【22年度で終了】	鍵屋ノ辻公園	22年	11月
(3) イベント支援（後援 協力）			
ア 伊賀上野NINJAフェスタ2010		22年	4月
(ア) 忍者道場割当			
(イ) コスプレPR隊			
(ウ) まちなか忍びの者を捜せ!!			
イ 青山高原山開き式典		22年	4月
エ ミステリーウォーキングin伊賀上野	JR伊賀上野駅～上野公園	22年	4月
オ 五月人形展	沖森邸	22年	5月
カ 第23回青山高原つつじクウォーターマラソン		22年	5月
キ 第11回ホテル祭り	上野生涯学習推進会議	22年	6月
ク 伊賀の国和太鼓フェスティバル		22年	6月
コ 第33回大山田ふるさと夏まつり花火大会		22年	7月
サ 第30回伊賀焼陶器まつり		22年	7月
シ 逆柳の甌穴まつり	千方伝承会	22年	7月
ス 正調伊賀上野小唄		22年	8月
ソ 伊賀市市民打ち上げ花火大会		22年	8月
チ 市民夏のにぎわいフェスタ		22年	8月
ツ 伊賀上野城新能	伊賀上野城	22年	9月
テ 近鉄ハイキング	伊賀鉄道上野市駅	22年	9月
ト 第64回芭蕉祭		22年	10月
ナ 芭蕉祭蓑虫庵茶席	上野ボランティアクラブ	22年	10月
ニ 上野天神祭			
(ア) スタンプラリー		22年	10月
ヌ 比自岐コスモスまつり		22年	9月
ノ 羽根村収穫祭		22年	10月
ハ 第50回菊花展	三重菊花芸術協会	22年	10月
		～	22年
ヒ 伊賀・大和街道 灯りの芭蕉路IV		22年	10月
フ 第55回東京三重県人会		22年	10月
ヘ 伊賀上野シティマラソン		22年	11月
ホ 鳥ヶ原大和街道ウォーク	伊賀市鳥ヶ原	22年	11月
マ 第25回東海道関宿街道まつり		22年	11月
ミ 敢国神社御祭		22年	12月
メ 第31回ふるさとの地酒と銘産品まつり	三重県大阪事務所	22年	12月
モ だんじり会館 新春絵馬作製イベント	だんじり会館	23年	1月
ヤ 恵美須神社初えびす		23年	1月
ユ 伊賀上野NINJAフェスタinお台場		23年	2月
ヨ 伊賀上野おひなさん	沖森邸	23年	3月
ラ 忍者ショー	伊賀流忍者博物館		通年
リ 手裏剣打ち体験	伊賀流忍者博物館		通年
ル 忍者変身処	だんじり会館		通年

総括

観光行事の実施とイベントの企画及び支援については、恒例の観光行事、新たな主催行事、まちづくり団体との共催・協力など新たな取り組みも行った。

4 観光事業の調査研究及び観光情報の収集・発信

(1) 伊賀上野観光インフォメーションセンターにおける案内業務		通年
(2) 会員ネットワーク構築による観光情報の収集		通年
(3) 上野観光案内所における案内業務	資料2 8ページ、資料3 9ページ	通年
(4) 上野公園観光案内所における案内業務		通年
(5) 委員会の設置		通年
ア 企画総務委員会		
イ 広報委員会		
ウ 施設委員会		
エ グリーンツーリズム委員会		
オ 公益法人制度改革特別委員会		
(6) 伊賀地域観光協会との連携強化		

(7) 伊賀地域のまちづくり団体との交流		通年
ア 伊賀上野町家みらいセンター		通年
イ 伊賀上野まちづくり市民会議		通年
(8) 三重県メディア交流会(社団法人三重県観光連盟主催)	東京	23年 2月
(9) 三重県メディア交流会(社団法人三重県観光連盟主催)	大阪	23年 2月
(10) 三重県観光情報提供会(社団法人三重県観光連盟主催)	名古屋	23年 3月

総括

観光事業の調査研究及び観光情報の収集・発信については、観光案内業務を中心に窓口、電話対応、また会員の皆さんからの情報提供や伊賀地域内の観光協会との連携により多方面への発信が行えた。そして社団法人三重県観光連盟主催の3大都市におけるメディア等への交流会に参加し、効果的に情報発信ができた。

5 観光事業従事者の資質向上と地域リーダーの育成

(1) 上野商工会議所青年部へ職員派遣		通年
(2) 学芸員の資格取得		通年
(3) 伊賀学検定対策セミナー		23年 2月
(4) 伊賀学検定		23年 2月
(5) 東大和西三重研修会		23年 2月

総括

観光事業従事者の資質向上と地域リーダーの育成については、他団体への職員派遣により育成に努めた。また、伊賀学検定に参画し、個人の資質向上に努めた。

6 観光客の受入・おもてなしの推進

(1) 歴史と文化の散歩道俳句募集	【平成23年3月31日で終了】	通年
(2) おもてなし啓発事業		
ア まちかど観光案内所		通年
イ 床几台の設置		通年
ウ 忍者変身処		通年
(3) いがうえの語り部の育成		通年
ア 案内		
(7) 一般からの要請による案内		通年
(4) 催事への協力		
○芭蕉祭定点案内(蓑虫庵・芭蕉翁生家)		22年 10月
○歴史街道観光ボランティア定点案内(俳聖殿)		22年 10月 ~ 22年 11月
○伊賀越鍵屋ノ辻法要定点案内(伊賀越資料館)		22年 11月
イ 研修等		
(7) 実地研修		通年
(4) 交流研修会	篠山市	23年 3月
ウ おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会		
(7) 総会・研修会	伊勢市 伊勢神宮	22年 10月
(4) 北勢・中勢・伊賀地域研修会	名張市	22年 11月
(4) 伊賀越史跡保存会の育成		通年

総括

観光客の受入・おもてなしの推進については、俳句募集やおもてなし啓発事業を引き続き行い観光客の受け入れ態勢を整備し、「いがうえの語り部」のボランティアガイド育成に力を入れ会員数の増加、資質向上につながる研修会に協力し観光客を受け入れいただいた。また地域住民による歴史資源を大切に活用する人材の育成にも努めた。

7 地域文化・天然資源の継承と文化的地域特性の創造

(1) 伊賀流忍者博物館の施設機能の充実		
ア 学芸員の育成		通年
イ 忍術関連資料の充実		通年
ウ 特別展スペースの確保と備品の購入		通年
(2) 児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設開放事業		22年 7月 ~ 23年 1月
(3) 伊賀学検定実施委員会に参画		通年
(4) 各種団体の協力		通年
【視察受入】・広州市：中国		
【研究受入】・桑名市(商工観光課)		
【講演依頼】・明日香京観光協会(奈良県)		

総括

地域文化・天然資源の継承と文化的地域特性の創造については、伊賀流忍者博物館の充実、市内小学生を対象とした施設開放事業に参画し文化・資源の継承を進めている。また、伊賀上野の文化、歴史や現在の協会の取り組みなどを紹介し視察・研修の受け入れを行っている。今回、他観光協会より会長へ講演依頼があり、まちづくりについての講演も積極的に行った。

8 地場産品の商品開発と販売促進

- | | |
|-----------------------------|----|
| (1) だんじり会館（地場産買物処） | 通年 |
| (2) 伊賀流忍者博物館（NINJA坊） | 通年 |
| (3) 伊賀信楽古陶館 【平成23年3月31日で終了】 | 通年 |

総括

各施設の特性に応じた販売方法や環境を整え、地場産品の各個店のアンテナショップ的な役割を果たしている。

9 観光関連機関との連携強化

- | | |
|-----------------------------|--------|
| (1) 公益団体との連携 | 通年 |
| ア 社団法人日本観光協会 | |
| イ 社団法人三重県観光連盟 | |
| (7) 会長が理事職 | |
| (イ) 事務局員が宣伝委員会委員 | |
| ウ 全国京都会議 | |
| (7) 通常総会 | 京都市京都市 |
| エ 三重県博物館協会 | 22年 9月 |
| オ 三重県外国人観光客誘致促進協議会 | |
| カ 上野商工会議所 | |
| (7) 上野天神祭振興会 | |
| (イ) 市民夏のにぎわいフェスタ2010実施委員会 | |
| (ウ) 市民夏のにぎわいフェスタ2010ワーキング部会 | |
| (エ) 伊賀学検定実施委員会 | |
| (オ) 城下町まるごと博物館推進室 | |
| (カ) 伊賀市中心市街地活性化協議会 | |
| (キ) 株式会社まちづくり伊賀上野 | |
| (ク) 上野商工会議所コミュニティプラザ検討委員会 | |
| (ケ) 観光部会 | |
| キ 伊賀市観光協会連絡会議 | |
| ク 財団法人伊賀文化産業協会 | |
| (7) 会長が理事職 【平成22年度で終了】 | |
| (イ) 副会長が評議員職 【平成22年度で終了】 | |
| (ウ) 専務理事が評議員職 | |
| (エ) 上野城新能実施委員会 | |
| ケ 財団法人芭蕉翁顕彰会 | |
| (7) 芭蕉翁顕彰事業調整会議 | |
| (イ) 会長が理事職 | |
| コ 全国グリーンツーリズム協議会 | |
| サ 日本エコツーリズム協会 【平成22年度で退会】 | |
| シ 伊賀市国際交流協会 | |
| ス 伊賀市さくらの会 | |
| セ JR関西本線複線電化を進める会 | |
| ソ 伊賀鉄道活性化協議会 | |
| タ 伊賀のほんまもん協議会 | |
| チ おもてなし三重ボランティアガイド連絡協議会 | |
| ツ 伊賀市防火協会 | |
| テ 名阪国道整備促進協力会 ほか | |
| (2) 観光エージェントとの連携 | |
| ア 観光券取扱業務の推進 | 通年 |
| イ JTB等の誘客促進会に入会 | |

総括

観光関連機関との連携強化については、各機関の運営や事業に参画し観光協会の特性を生かした協力を行い、連携強化を図っている。

10 観光施設の指定管理業務

- | | |
|-----------------------------|----|
| (1) だんじり会館 | 通年 |
| (2) 伊賀信楽古陶館 【平成23年3月31日で終了】 | 通年 |
| (3) 伊賀越資料館 【平成23年3月31日で終了】 | 通年 |
| (4) 市営だんじり会館駐車場 | 通年 |

総括

観光施設の指定管理業務については、効率的な施設管理を行い、観光協会の事業と一体的な観光推進事業を行うよう努めている。また、伊賀信楽古陶館と伊賀越資料館については開設以来、管理・運営に携わってきたが本年度で指定管理を終了した。引き続き伊賀市の観光資源としてのPRは継続して行っていく。

11 会議

(1) 通常総会		
ア 平成21年度決算		22年 6月 15日
イ 平成23年度予算		23年 3月 23日
(2) 通常理事会		
ア 平成21年度決算		22年 6月 8日
イ 平成23年度予算		23年 3月 18日
(3) 臨時理事会		22年 10月 5日
(4) 監事会		
ア 平成21年度決算		22年 6月 7日
(5) 委員会		
ア 企画総務委員会	※各イベントに参加（随時）	通年
イ 広報委員会	※いがぐり編集会議にて参加	通年
ウ 施設委員会	※施設内商品取り扱い審議（随時）	通年
エ グリーンツーリズム委員会	※「1. 観光資源の開発及び保存」の研修等に参加	通年
オ 公益法人制度改革特別委員会		22年 9月 10日
(6) 正副会長会議		22年 3月 18日
(7) いがぐり編集会議		22年 5月 14日
		22年 6月 28日
		22年 7月 13日
		22年 9月 21日
		22年 12月 20日
		23年 3月 20日

総括

通常総会をはじめ各種会議を開催し、組織の方向性や事業の検討を適切に協議・審議している。